

公益財団法人日本モンキーセンター 2025 年度事業計画書

(2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

＜基本方針＞

◎マスタープランに基づく改修計画の実施

◎調査研究

- 霊長類をはじめとする野生生物の生態や行動に関する野外調査
- 霊長類の形態進化・ゲノムに関する調査研究
- 霊長類の生体展示や飼育繁殖、標本、疾病予防、検疫等に関する調査研究
- プリマーテス研究会の開催
- 調査研究に関わるコンプライアンス体制の構築
- 外部資金の獲得

◎保護・保全

- 希少種繁殖
- 学会、大学、国内外の研究機関、動物園との連携強化
- 霊長類をはじめとする野生生物とその生息環境の保護・保全に関する研究と活動
- 生息地研修を通じた野生生物の生息環境の情報収集

◎社会教育・普及活動

- 園内常設展の充実、および特別展、企画展の開催
- モンキーキャンパスやモンキー日曜サロンの開講
- 各種研修会の開催
- 教育委員会、学校、学会等と連携した教育活動
- 研究者、キュレーター、飼育員によるガイドやイベント

◎標本・試資料の収集

- 生物資源の収集活用、デジタル資料、図書資料の収集活用及び調査研究
- 剥製、骨格、液浸標本、遺伝子試料の作成保存、有効活用
- 霊長類資料保存センター（他園からの霊長類標本の受入）
- 大型類人猿情報ネットワーク (GAIN) との連携

◎動物福祉

- 環境エンリッチメント
- 園内のインフラ及び飼育施設の改修整備
- 動物病院の機能拡充
- 生息地研修によって習得した知見の還元
- 「動物愛護法」「外来生物法」「感染症法」等関連法規や各種ガイドラインへの対応

◎創立 70 周年に向けての事業実施

《公益目的事業》

I 研究活動

1 霊長類をはじめとする野生生物に関する総合的な調査研究

- (1) 霊長類をはじめとする野生生物の社会行動の研究
- (2) 霊長類をはじめとする野生生物の進化に関する研究
- (3) 霊長類をはじめとする野生生物の形態学的研究
- (4) 霊長類をはじめとする野生生物の生態学的研究
- (5) 霊長類をはじめとする野生生物の遺伝学的研究
- (6) 霊長類をはじめとする野生生物の保全研究
- (7) 霊長類の福祉に配慮した飼育管理に関する研究
- (8) 霊長類の福祉に配慮した獣医療に関する研究
- (9) 霊長類を中心とした博物館教育に関する研究
- (10) 霊長類標本の作成・管理に関する研究並びに研究利用
- (11) 霊長類の生体及び標本を活用した連携研究の推進
- (12) 研究会等の積極的参加による情報の交換と収集
- (13) 霊長類の繁殖に関する研究
- (14) 市民参加による霊長類をはじめとした生物多様性の保全に関わる基礎研究

2 外部研究費による研究活動（確定分のみ）

(1) 日本学術振興会科学研究費基盤 C（2023-2025）

代表者：赤見理恵

「動物園と高等学校等の連携による「総合的な探究の時間」の実践」

分担者：高野智

(2) 日本学術振興会科学研究費基盤 B（2024-2028）

代表者：山梨裕美

「動物園動物の「生きる」をサポートするシステムの開発」

分担者：林美里

(3) トヨタ財団研究助成プログラム「つながりがデザインする未来の社会システム」 (2023-2025)

代表者：山梨裕美

「動物園でかたちづくる人と動物の共生の形：動物福祉の評価と実践」

分担者：林美里

II 学会及び研究会

1 学会及び研究会への参加

- (1) 第 41 回日本霊長類学会大会 (2025 年 7 月、東京都)
- (2) 日本哺乳類学会 2025 年度大会 (2025 年 8 月、北海道)
- (3) 第 49 回日本科学教育学会年会 (2025 年 9 月、広島県)
- (4) 第 31 回日本野生動物医学会大会 (2025 年 9 月、岩手県)
- (5) 第 79 回日本人類学会 (2025 年 10 月、未定)
- (6) 第 27 回 SAGA シンポジウム (2025 年、東京都)

- (7) 第66回日本動物園水族館教育研究会 (2025年、福島県)
- (8) 第7回動物園水族館大会シンポジウム (2026年、未定)
- 2 研究会の開催
- (1) 第70回 プリマーテス研究会
- 開催日：未定
- 3 研究会等の受入
- (1) 第39回日本大脳基底核研究会 (2025年、8月)

Ⅲ 出版

- 1 雑誌「モンキー」の発行
 - Vol.10 No.1
 - Vol.10 No.2
 - Vol.10 No.3
 - Vol.10 No.4
- 2 日本モンキーセンター友の会ニュースレターの発行
 - Vol.12 No.1
 - Vol.12 No.2
- 3 『霊長類図鑑』（京都通信社・予定）増補改訂版の出版

Ⅳ 保全

- 1 ギニア共和国・ボッソウにおける野生チンパンジーへの保全事業
- 2 「スローロリス保全センター」の運営
- 3 希少霊長類の飼育下繁殖
 - (1) 国内動物園等との連携による飼育下個体群維持
 - (2) (公社)日本動物園水族館協会における 種別計画管理・個体群管理への協力
- 4 犬山市と連携した希少淡水魚の保全活動

Ⅴ 教育普及活動

- 1 特別展
 - (1) 第1期「Wao ランド 20 周年記念 キツネザル展（仮）」
 - (2) 第2期「サルと海の交わるところ（仮）」
 - (3) 第3期「JMC70 周年（仮）」
- 2 第70回写生大会および優秀作品展の開催
- 3 モンキーキャンパスの開講 6月～11月開講、毎月1回 計6回
サークル活動の継続実施
- 4 モンキーキャンパス研修旅行の実施
- 5 霊長類研究者による専門的講座・ガイドの実施
 - (1) モンキー日曜サロン
 - (2) その他特別講演
- 6 学際交流
 - (1) 学会・研究会等の開催、受け入れ
- 7 キュレーターによるレクチャー、ガイドツアーの実施

- (1) ミュージアムトーク
- (2) オンライン講座等の開催
- (3) その他レクチャー、ガイド等
- 8 体験イベント
 - (1) エンリッチメントを体験するイベント
 - (2) 動物の観察を含むイベント
 - (3) お誕生日会
 - (4) VS 飼育員
- 9 事前募集型イベント
 - (1) サマーキャンプ
 - (2) ガイドツアー
- 10 その他のイベント
 - (1) 園内ガイド
 - (2) オンラインガイド
 - (3) 冬の風物詩・たき火にあたるサル
 - (4) 猿 JOY！感謝祭
 - (5) 甲子猿
 - (6) マルシェの受け入れ
 - (7) 澤田酒造まつり
 - (8) テナガザルキツネザルフェスティバル（仮）
 - (9) その他の附属動物園部イベント
- 11 学校教育と連携した教育活動
 - (1) レクチャー
 - (2) スポットガイド
 - (3) ワークシートの開発
 - (4) 標本等を活用した教材開発
 - (5) 教員研修会の開催・誘致
 - (6) 学校団体向け利用のてびき改訂
 - (7) キュレーターその他職員の学校等への講師派遣
 - (8) 地元、近隣の教育委員会や教員等への働きかけ
 - (9) 大学等賛助会員の誘致
- 12 オンラインサロンの運用

VI 会議・研修

- 1 生息地研修
 - (1) 幸島
 - (2) 屋久島
 - (3) その他の生息地
- 2 (公社)日本博物館協会主催の研修会
- 3 愛知県博物館協会主催の研修会
- 4 (公社)日本獣医師会主催の研修会
- 5 京都大学主催の研修会や獣医師合同カンファレンス

- 6 各種獣医臨床セミナー
- 7 (公社) 日本動物園水族館協会主催の研究会・研修会

VII 広報・PR

- 1 インターネットを利用した情報発信
 - (1) Web サイト(日本語版)リニューアル
 - (2) Facebook、X(旧 Twitter)、Instagram、YouTube
 - (3) メールマガジン「新 JMC 通信」
 - (4) 公式スタッフブログ
 - (5) オンラインイベントの開催・開催協力
- 2 観光協会等と連携した誘致活動
- 3 園内案内パンフレット・観光リーフレットの作成と多言語対応
- 4 マスメディアへのプレスリリース
- 5 マスメディアへの資料提供
- 6 園内掲示物の充実
- 7 共通入園券の運用
- 8 名誉親善大使・アンバサダーによる広報活動
- 9 その他広報活動

VIII 研修生、研修員及び研究者の受け入れ

- 1 京都大学野生動物研究センター 野生動物・動物園科学基礎論
- 2 動物園実習
- 3 博物館実習
- 4 獣医学実習・研修
- 5 連携研究の受け入れ
- 6 中学校等の職場体験学習
- 7 高校生・専門学校生・大学生等のインターンシップ
- 8 屋久島宿泊施設での研究者受け入れ

IX 飼育・展示及び収集・保存

- 1 飼育・展示
 - (1) 環境エンリッチメント
 - (2) 動物本来の姿を見せる展示の開発
 - (3) 動物本来の姿を引き出す飼育方法の開発
 - (4) 動物福祉に配慮した飼育・展示の開発
 - (5) 園内案内板や霊長類のエピソード紹介看板等の設置、更新
 - (6) 外国人来園者の受け入れ体制の構築
 - (7) 大学及び連携園と協力した飼育・展示手法の開発
 - (8) 動物病院の運営
- 2 収集・保存
 - (1) 霊長類 JMC コレクションプランにもとづいた飼育動物の維持管理の推進
繁殖のためのペアリング、新規血統の導入、交換

- (2) 標本 適正飼育頭数維持のための BL（ブリーディングローン）、譲渡
骨格、脳、臓器、全身液浸、剥製、毛皮、寄生虫、組織、遺伝資料
CaPriCo 等データベースの情報更新
- (3) 図書 海外図書、国内図書、専門雑誌、文献、機関誌、定期刊行物
- (4) 民俗資料

X 友の会活動

- 1 会員の募集
- 2 友の会のつどい開催
- 3 オンライン会員情報管理システムの運用
- 4 サポート会員専用ページの運営
- 5 園内イベントのオンライン配信

XI 寄附活動

- 1 寄附システムの運用
 - (1) クラウドファンディング
 - (2) アマゾンほしい物リスト
 - (3) 中古でもいいのでほしい物リスト
 - (4) ソフトバンクつながる募金
 - (5) モンベル会員の登録
 - (6) 園内寄附箱設置
 - (7) 団体協賛制度の運用
 - (8) Hello ! OHANA
- 2 情報公開
- 3 飼料の寄附受け入れマニュアル更新

XII 施設整備

- 1 生命・財産に危険を及ぼすおそれのある老朽化した施設設備の更新・整備・新設
 - (1) 給電、給水、排水、冷暖房
 - (2) 定期的な施設点検の実施
- 2 危険木の伐採、植栽整備
- 3 園内看板整備
- 4 JMC 将来構想計画
 - (1) 新生マスタープランの運用
 - (2) マスタープランに基づく設計計画
 - (3) 職員ワークショップの開催

XIII マネジメント

- 1 安全対策（作業手順の改訂、動物脱出訓練及び火災対策訓練の実施、地震火災等に対する施設点検及び改善、改修、各種感染症対策）
- 2 公益法人内部統制とコンプライアンス（動物愛護法、種の保存法、外来生物法、化製場法、感染症法、麻薬取締法、獣医師法、獣医療法、銃刀法、個人情報保護法など）

- 3 職員教育（研究倫理、動物福祉、霊長類学講座、野生動植物研究、救急救命、労働安全衛生、消防防災訓練、刈払機講習、溶接講習、コンプライアンス、ハラスメント講習など）
- 4 SNS 利用に関するコンプライアンス体制の構築

《収益事業》

- I 動物園付帯事業の経営
 - 1 ミュージアムショップの経営と新規商品開発
 - 2 オンラインショップの運営
 - 3 自動販売機の設置
 - 4 飲食施設の設置と運営委託
 - 5 YouTube による広告とスーパーチャット収入
 - 6 賃貸事業
 - (1) 犬山市大字犬山字官林他 土地建物
賃貸先：京都大学
目的：サルの飼育・繁殖・観察並びに教育研究
 - (2) 犬山市大字善師野字小野洞他 土地
賃貸先：京都大学
目的：サルの飼育・繁殖・観察並びに教育研究
 - (3) 犬山市大字犬山字官林（JMC 管理棟） 建物
賃貸先：(株) 名鉄インプレス
目的：日本モンキーパークの運営
 - (4) 犬山市大字犬山字官林 駐車場施設
賃貸先：(株) 名鉄インプレス
目的：駐車場
 - (5) 犬山市大字犬山字官林 土地
賃貸先：グレー株式会社
目的：太陽光発電